

2018年8月22日



おかげさまで、生駒ケーブルは8月29日に開業100周年を迎えます
～開業記念日には、開業当時の社章をヘッドマークに掲出して運行します～

日本最初のケーブルカーとして、1918年8月29日に生駒鋼索鉄道が鳥居前―宝山寺間で営業運転を開始してから、今年で100周年を迎えます。

近鉄では、これを記念し、2018年7月21日から9月30日までの間、「生駒ケーブル100周年キャンペーン」として、リアル謎解きゲームの実施など記念イベントを実施していますが、100周年当日となる8月29日には、生駒ケーブルを開業した生駒鋼索鉄道の社章を模したヘッドマークを「ブル」および「ミケ」に掲出して運行します。また、同日朝に鳥居前駅からご乗車のお子さまを、生駒ケーブルキャラクターの「ブル」または「ミケ」がお出迎えし、「ブル・ミケ サンバイザー」をプレゼントいたします。（「ブル」または「ミケ」のお出迎えは時間限定、サンバイザー配布は先着800名）

生駒ケーブルでは、これまでご利用いただいた皆さまに感謝するとともに、今後も沿線の皆さまをはじめ、多くのお客さまにご利用いただけるよう努めてまいります。

詳細は別紙のとおりです。



宝山寺線車両「すずらん・白樺・ミケ・ブル」



開業当時の生駒ケーブル



ヘッドマーク（生駒鋼索鉄道社章）



ブル・ミケ サンバイザー

別紙

1. 生駒鋼索鉄道社章を模したヘッドマークの掲出について

- (1) 掲出日時 2018年8月29日(水) 始発～最終
- (2) 掲出車両 宝山寺1号線「ブル」、「ミケ」



ヘッドマーク(イメージ)



ブル



ミケ

【生駒鋼索鉄道について】

- 1918年8月29日 生駒鋼索鉄道(株)が鳥居前～宝山寺間で生駒ケーブルの運転を開始
- 1922年1月25日 近畿日本鉄道(株)の前身である大阪電気軌道(株)が生駒鋼索鉄道(株)を合併

※2018年9月29日(土)「生駒ケーブル100周年記念撮影会ツアー」時に、「すずらん」、「白樺」に生駒鋼索鉄道社章を模したヘッドマークを掲出、運行予定です。

2. ブル・ミケサンバイザーの配布について

- (1) 配布日時 2018年8月29日(水) 始発～最終
- (2) 配布場所 鳥居前駅 改札
- (3) 対象者 鳥居前駅から生駒ケーブルにご乗車のお子さま
- (4) 配布枚数 先着800名
- (5) 「ブル」または「ミケ」のお出迎え

鳥居前駅を9時40分から12時までに発車するケーブルカーでは、生駒ケーブルキャラクターの「ブル」または「ミケ」が「ブル・ミケ サンバイザー」を配布し、ケーブルカーの出発をお見送りいたします。

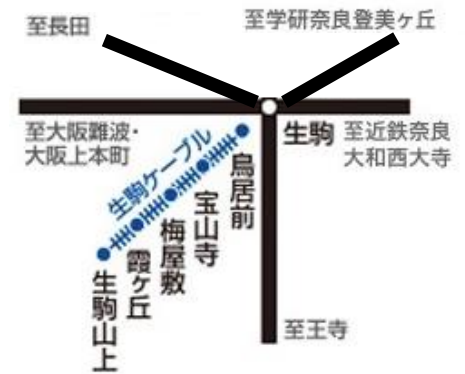


生駒ケーブルキャラクター「ブル」、「ミケ」

参考

【生駒ケーブルの概要】

- 開業年月日 : 1918年8月29日
- 運 転 区 間 : 宝山寺線 (鳥居前駅～宝山寺駅) 約0.9 km
山上線 (宝山寺駅～生駒山上駅) 約1.1 km
- 高 低 差 : 466m
- 保 有 車 両 : 宝山寺1号線「ブル」、「ミケ」、
宝山寺2号線「すずらん」、「白樺」
山上線 「ドレミ」、「スイート」
- 最大乗車人員 : 宝山寺1号線128人、宝山寺2号線125人
山上線 128人
- 運 転 速 度 : 時速約 11 km



生駒ケーブル路線図

【生駒ケーブルの歴史】

- 1918年 8月 29日 鳥居前・宝山寺間の運輸営業開始 (宝山寺1号線)
日本最初のケーブルカーの誕生
- 1926年12月30日 鳥居前・宝山寺間複線化 (宝山寺2号線)
- 1929年 3月27日 宝山寺・生駒山上間の運輸営業開始 (山上線)
生駒山上遊園地が同時に開業
宝山寺で乗換え生駒山上に至る現在の姿となった
- 1944年 2月11日 生駒山上に海軍基地が設置され全線運輸営業休止
(軍用運転は継続)
6月26日 宝山寺2号線撤去作業開始 (7月撤去)
- 1945年 8月 1日 宝山寺1号線、山上線営業再開
- 1953年 4月 1日 宝山寺線再複線化
- 1979年 7月20日 生駒駅周辺の再開発により、
鳥居前駅を生駒山上寄りへ移設
- 1985年 3月30日 鳥居前・宝山寺間運転自動化
6月27日 宝山寺・生駒山上間運転自動化
- 2000年 3月18日 新車両4両導入
宝山寺線1号線「ブル」「ミケ」、
山上線「ドレミ」「スイート」